

中1国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読み書き 85.6%

ねらい：漢字の読み方と書き方を正確に答えることができるかを問う。

分析と対策：漢字の形を正しく覚えることが大切です。音読みと訓読みの違い、送り仮名も間違えずに覚えましょう。

2 文の成分 82.5%

ねらい：文の成分の知識を問う。

分析と対策：主部・述部・修飾部・接続部のはたらきを見きわめます。主語・述語・修飾語・接続語の知識をもとに、正しいものを選びましょう。

3 漢字の音訓 48.8%

ねらい：漢字の音訓について答えることができるかを問う。

分析と対策：それぞれの漢字の音読みと訓読みを正しく覚えましょう。

4 詩と鑑賞文読解 70.0%

ねらい：詩と鑑賞文を読み取ることができるか、また、表現技法や詩の内容理解について問う。

分析と対策：「時」について歌った詩と、時間の感じ方、考え方を問う鑑賞文です。(1)はそれぞれの表現技法を理解し、そこから正しいものを選ぶ問題です。(2)は鑑賞文の中からぬき出す問題、(4)は指示語の指示内容をとらえる問題です。(5)は鑑賞文の筆者が詩から何を感じたかを読み取る問題です。「時」というのは、時刻の存在であるとともに、その時間の感覚は、私たち個の状況による違いもあるのだということを述べています。

5 説明的文章読解 51.7%

ねらい：和装から洋服へと移行していく時代について説明した文章を読み、その時代の様子なども把握しながら正しく読み取れるかを問う。

分析と対策：従来通りの服制でどのような不都合が起こったのか、そして洋服が普及していく流れなどについて述べた文章です。(2)は岩倉具視だけが和装であった理由を問う問題、(3)はなぜ服制を新しくしなければならなかったのか理由を問う問題です。(4)は藩士出身の武家がどういう苦しみを負ったのかを問う問題、(5)は洋服が普及した理由を問う問題です。(6)では文全体を読み取り、選択肢を選ぶ必要があります。

6 古文読解 61.0%

ねらい：現代仮名遣いなどの古文の基本的な知識の理解や、古文・口語訳の両方から読み取ることができているかを問う。

分析と対策：口語訳から古文の内容をしっかりと読み取ることが大切です。(1)は歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す問題です。(2)は動作主が誰かを読み取る問題です。(3)は正しい口語訳を選ぶ問題、(4)は口語訳に対応することばを古文からぬき出す問題です。(5)は古文全体の内容をつかみ、そこから考える問題です。

全体の平均点は65.7点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。